

**庁内ネットワークの無線 LAN 化に係る
情報提供依頼書**
(RFI : Request For Information)

**京都府福知山市
市長公室 D X 推進課**

1 概要

(1) 件名

庁内ネットワークの無線 LAN 化に係る情報提供依頼

(2) 内容及び目的

現在、本市においては、主にシンクライアント端末及びゼロクライアント端末を有線 LAN にて接続し、業務利用している。無線 LAN 化できないか、検討することを目的に、情報提供依頼を行う。

内容としては、以下の情報提供を依頼する。

- ・ 庁内の無線 LAN 化をするにあたっての提案

(3) 範囲

本件の範囲は、その目的の達成に必要となる次のものを対象範囲とする。

- ア 本庁内、3 支所、防災センター、各外部施設（保育園等）約 60 施設にて無線 LAN を活用した環境を整備するために必要な製品
- イ 無線 LAN を最大限に活用するための端末等製品
- ウ 上記の製品を本市の環境に導入するために必要な事項
- エ その他、必要となる事項

2 情報提供の依頼内容等

資料の作成に当たっては、次の各項に記載する事項に留意して作成すること。

なお、資料を提供する範囲・提案に含める内容については、全部又は一部でも可とする。ただし、これらの環境を構築するにあたっての導入費用、運用費用（内訳明細含む）は【様式 1】見積総括表または各種費用内訳がわかる資料を必ず含めること。

(1) 提案に含める内容

ア 提案に当たっての前提事項

想定される条件及びリスク、課題等も含めて示すこと。

イ 目的を達成するための取組

日本国内における他の自治体や他民間団体での実績を必ず示すこと。特に本市と同規模（人口：約 75,000 人）の自治体での事例があれば望ましい。

- ウ 法制度等の動向
- エ 仕様書提示要件に対する提言
- オ 製品導入までのスケジュール案
- カ これらの環境を構築、導入するにあたっての費用及び内訳明細
- キ 情報セキュリティに対する考え方
- ク その他目的達成のために有効と考えられる事項

(2) 本市の現在の環境について

ア 端末環境について

①LGWAN 系端末の種類

本市の LGWAN 系端末は、主に仮想端末を利用している。仮想端末は VDI 方式を採用しており、仮想化ソフトウェアとして VMWare を導入している。

なお、現在、端末の OS は windows10(LTSC)で稼働しており、性能も OS の必須性能以上を保有しているが、サポート期限の問題等から現状の環境を継続して利用することはできないため、提案製品については OS 及び必要性能等を提案書に記載することが望ましい。

また、LGWAN 系以外の端末の環境における無線 LAN 化についても提案できるものがあれば提案を望む（基幹系等）。

②端末台数及び利用者数

仮想端末数：LGWAN 系：約 1 3 5 0 台

基幹系：約 2 0 0 台

インターネット系：約 1 5 0 台

利用職員数：約 1 3 0 0 人

なお、職員が仮想端末に接続する際は、ゼロクライアントまたはシンクライアントを利用している。接続の際には、有線 LAN を利用している。

【仮想端末に接続する機器】

分類	機種名	メーカー
ゼロクライアント	L-420	富士通
シンクライアント	S-7011 S-740	富士通

ゼロクライアント及びシンクライアントの台数：約 1 1 0 0 台

ウ 本庁舎及び3支所、外部施設等の環境について

本庁舎は6階までフロアがあり、約40部署が存在する。また、隣接するハピネスふくちやまの1階、3階にも4部署存在する。

3支所（三和支所、夜久野支所、大江支所）のうち、三和支所、大江支所は1、2階に、夜久野支所は1階のみフロアがあり仮想端末を利用した事務を行っている。

防災センターは1階、2階にフロアがあり、8部署存在する（そのほか、消防には東分署、北分署も2階に事務フロアが存在する。）

外部施設は保育園、幼稚園、児童館、地域公民館、人権ふれあいセンター、図書館、診療所等、約60施設において仮想端末を利用した事務を行っている。

全ての場所で、ゼロクライアントまたはシンクライアントを使用し仮想端末を事務で利用している（一部、物理端末数台と併用している所属あり）。

3 提供情報等の取扱い

本RFIにおいて、提供を受けた情報、資料は次のとおり取り扱うものとする。

（1）本RFIの事業については、現時点で予算の確保が保証されているものではなく、広く情報を得るための手段としたものであり、今後の調達における契約に対する意図や意味を持つものではないこと。

（2）本RFIに対して、どのような提案を受けても、それをもって将来の調達を約束するものではないこと。

（3）情報の提供を受けた事業者等に対し、後日、DX推進課から提出された資料等の内容等について照会又は追加の資料提供を依頼する場合があること。

（4）本RFIの実施に要する費用は、すべて事業者等の負担とすること。

（5）本RFIにおいて提供を受けた提案、資料等は返却しない。

（6）提供を受けた提案、資料等については、提供者に断りなく本市及び本市のICT施策に関する業務委託先以外には提供しない。

（7）提供を受けた提案、資料等については、今後実施を予定する調達の際の調達仕様書に反映する場合がある。

4 資料の提出方法等

（1）資料の形式

資料については、紙媒体または電子データにて作成すること。日本工業規格A列4番（又はA列3番）で日本語により作成の上、下記に記載する提出先に提出

社名又は機関等の名称、担当者氏名、担当者連絡先を明記すること。なお、紙媒体による提出の場合は2部提出すること。

同内容を電子データで提供する場合、その授受方法については、本市が別途、指示するオンラインストレージにより無害化処理を実施のうえ行うこととする。

(電子データについて、CD等の外部記憶媒体による受取はできないので注意すること)

なお、電子データによるファイル形式はPDFまたは、「Microsoft Word」、「Microsoft Excel」、「Microsoft PowerPoint」で読み込み可能なファイル形式で作成すること。

(2) 提出方法

郵送、電子メールまたは持参により提出すること。

(3) 提出期限

令和7年7月31日(木)午後5時とする。

5 本RFIに関する質問

本RFIに質問がある場合は、以下のとおりとする。

(1) 質問方法

別紙、【様式2】質問表に記載し、下記に記載する照会先に電子メールにて問い合わせることとし、件名については「RFIに関する質問」とすること。なお、郵送は不可とする。

(2) 質問受付期間

令和7年6月23日(月)午後5時まで

(3) 質問に対する回答

令和7年6月24日(火)以降に本市ホームページのRFI記事に掲載する。

6 照会及び資料の提出先

福知山市市長公室DX推進課

担当：河津

京都府福知山市字内記13番地の1

電話：0773-24-7060

E-Mail：joho■city.fukuchiyama.lg.jp

ただし、■は@に読み替えること。